



40 創立：1984.7.10/証認：1984.8.6
国際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒540-0001 大阪市中央区城見2丁目2番22号

ホテルモントレ ラ・スール大阪

電話：06-6937-8171 ファックス：06-6937-8011

例会日：毎週火曜日 12時30分/例会場：ホテルモントレ ラ・スール大阪

会長：源 壽美子/幹事：稲垣良二/SAA：須田幸史朗

電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp

ホームページ：https://rc-osaka-tsurumi.jp/



世界に希望を生み出そう

本日の例会

〈第1799〉 2023年8月22日(火) 本年度第5回

卓 話

延原健二ガバナー公式訪問

●ロータリーソング
それぞそロータリー

●ランチタイムミュージック
海

次回の例会

8月29日(火)

次回卓話

クラブフォーラム
社会奉仕部門

担当：中森会員

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION
会長：源 壽美子

みなさんこんにちは！

本日は岩本ガバナー補佐様、くずはロータリークラブ松吉幹事様、川上様ようこそお越しくださいました。

例会ご参加いただきありがとうございます。このあとのアッセンブリーがごございます。よろしくお祈りします。

新年度早くも1ヶ月が経過しました。あと11ヶ月です！

私每ですが、息子が今年春より青森県の八戸光星学院高校に野球留学してののですが、甲子園出場が決まりました！3年生メインでまだマウンドには立てないのですが、高校野球をご覧になる機会があれば青森県の応援もよろしくお祈りします！

さて、本日もロータリーの歴史についてお話したいと思えます。先日、シカゴ・ロータリークラブ発足当初は会員同士の「親睦・互惠派」と、「奉仕・拡大派」の対立が起こり、その雰囲気緩和させるために歌を歌ったのがロータリーソングの始まりとなったというお話をさせていただきました。

その後も「親睦か奉仕か」という対立はあるのですが、それを解消するために、クラブ内では「親睦」を旨とし、当時シカゴから全米に広がり始めたロータリークラブの連合会で「理念提唱とクラ

ブの拡大」を推進することになりました。1910年、全米16クラブの連合会が設立されます。これが後に国際ロータリーに発展していきます。

そして1915年~1923年頃、奉仕理念を提唱・奨励していくことを主にするか、実際に困っている人たちへの奉仕を積極的に行ってゆくか、という路線対立がロータリアンの中で起こりました。

理念提唱派は、自らの職業で利益を適正に配分し、業界の職業倫理を高揚し、自己研鑽（じこけんさん）に励み、奉仕活動は個人の立場で行うべきだ、と主張します。

一方、奉仕実践派は、社会的弱者に対する人道的奉仕を実践すべきだ、そのためには、金銭的な援助やロータリークラブの団体としての活動も積極的に行っていこう、と主張します。

当時は、身体障害児への援助に熱心に取り組むクラブも多く、世間ではロータリークラブは身体障害児援助専門の団体と思われていたこともあったそうです。身体障害児対策に傾注しすぎて資金的に行き詰るクラブも出てきました。

この路線対立で、ロータリーは分裂の危機を迎えます。

さて、このあとどのようにして分裂の危機を回避したのかは、次週に続く・・・

会員増強・新クラブ結成推進月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ 「RE START ~人との繋がりを大切に~」

本日は岩本ガバナー補佐をお迎えし、第2回クラブアッセンブリーを開催します。

7/25に源会長、中森副幹事、大草会員と共に鶴見区長を訪問しました。今後、鶴見区との活動の情報交換と、例会への参加卓話をお願いしました。

7/26に燦々会があり、源会長と共に参加しました。大阪・関西万博関連2660地区事業(案)について説明がありました。①地区ナイトの開催②フェロシップ拡大例会の推奨③大阪の魅力を発信する事業④エクスカージョン企画の募集の4つを主体的に取り組めます。

ウクライナ支援について、10/27に大阪城南RC主催で「ウクライナの現状と未来」について講演会が開催されます。参加費1万円ですが、参加できなくても1万円寄付するつもりで登録をお願いしたい次第です。

ローターアクトより献血の案内が来ています。8/26です。協力頂ける方は事務局までお願いします。

来週からはお盆休みで例会休会となります。次回は8/22延原ガバナーの公式訪問です。よろしくお願いします。



😊 NIKONIKO箱 😊

¥11,000.-

累計 ¥51,000.-

菊井 会員 岩本ガバナー補佐ようこそいらっしゃいました。在籍28年自祝

田中(信) 会員 岩本ガバナー補佐の御来訪を歓迎致します。在籍39年自祝 長く続いたものだなあ

西野 会員 岩本ガバナー補佐、ようこそお越し下さいました。ご指導よろしくお願い致します。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥5,000.-

累計 ¥21,000.-

秀島 会員 先週夜例会欠席、失礼しました。日本語作文コンクール、よろしくお願いします。

中村 会員 岩本ガバナー補佐の御来訪を歓迎して本日 宜しく御願い致します。

出席報告

8月1日[1798回]

会員数	26名	ビジター	2名
(内出席規定免除)	9名	ゲスト	1名
出席会員	17名中 13名	出席総数	20名
出席免除会員	9名中 4名	前々回	M/U 2名
出席率	17/21 80.95%	修正出席率	7/11 81.82%

卓話

岩本ガバナー補佐訪問 第2回クラブアッセンブリー



● 幹事

稲垣 良二

今年度のクラブ計画と目標・アッセンブリー報告書を作成しました。クラブHPの会員専用アイコンよりダウンロードしてご確認下さい。

会員数について、昨年度は4名の方が入会しましたが、退会が3名あり、現在26名、今年度は新会員4名を予算化しています。

理事・役員について、殆どの方が留年され、コロナ禍明けの本来の活動に期待するところです。

例会については、年6回の夜例会を計画し、懇親を深めて頂ければと思います。

3/23にはIM 3組RDがホストクラブとして開催されます。全員でしっかり計画していきたいと思っています。

併せて次年度クラブ創立40周年を迎えます。こちらの方も実行委員会で計画を進めていきます。

ゴルフ倶楽部は、カイツブリ会を年2回計画します。

● 会計

山崎 修一

本日の理事会にて6月分の会計報告を行い、その後、

会計監査を経て9月末までに会員の皆様に報告をする予定です。

この2年間は、コロナ禍ということもあり、予算額と執行額にずれが生じるなど、いくつかの異常事態が生じましたが、やっと正常に戻りました。

会長、幹事、事務局には本当にお世話になりました。ありがとうございました。

● SAA委員会

須田 幸史朗

例会は通常に戻りましたので、例会運営は当然ながら、今期はロータリーデイも控えていますので、例年以上に滞りなく楽しい例会運営を心掛けたいと思っております。

● クラブ奉仕委員会

山崎 修一

副会長という立場では源会長を補佐いたします。

またクラブ奉仕担当という立場では、親睦、出席、情報、会報、規定等、各委員長の皆様とともに、例会を中心に当クラブを盛り上げるよう頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。

● 出席・親睦委員会

吉羽 潤司

昨年度、入会して頂いた新入会員の皆様が親睦委員となって頂きましたので、鶴見 RC に馴染んで頂けるような一年になればと思います。

また本年度の会長方針により、夜例会を外部で開催していくことになりましたので、親睦委員会として開催場所の準備等々協力して参ります。

また同じくコロナ禍で長らく開催されていなかった家族を招いてのクリスマス家族会を今年は開催いたします。

また機会があれば、かつて開催していたホテルの夕べのような会も催していければと思います。委員、会員の皆様のご協力のほど、よろしく願い申し上げます。

● 職業奉仕委員会

田中 信明

最近 RI の規定が大幅に変更されたため職業奉仕の考え方も新しく考え直す必要があると思っております。

なぜなら職業分類による人数制限がなくなりその職業を代表せずとも RI 定款 第 4 条第 2 節 (a) の成人であればだれでも会員になることができる、テリトリーもなくなったことで地域社会の範囲がわからない、各企業がコンプライアンス・SCR・PL 法・ISO 等企業倫理の向上についてのリーダーシップをとっていること等を考慮していくと今後ロータリーとしての考えをどのようにしていくのかが問われていると思います。ロータリアンとして、またロータリークラブとしてどう活動していくべきか、地区職業奉仕委員会の御指導を得ながら委員の皆さんと共に勉強していきたいと思っております。

● 青少年奉仕委員会

山本 隆一

クラブ内には「子供に対する奉仕をしたい」という声が少なからずあると認識している。

横断的にアイデアを出し合うことで、現状のクラブの体力に応じ、予算規模は大きくなくても「青少年に喜んでもらえる」「青少年のためになる」奉仕は可能と思われる。

今年度は、金額よりも中身で勝負する企画を立案し、実行していきたい。

● 国際奉仕委員会

菊井 康夫

当クラブは 1984 年の創立当初から主に海外の留学生に対する支援を行い、国際交流基金を立ち上げました。その後 30 年、世界における日本の地位の相対的低下に伴って、日本の若者が海外の若者に比べ内向きで向上心に欠ける傾向が目につくようになりました。

そうあってはならじと、2014.11.1 の 30 周年記念事業において、日本の若者たちの目を海外に向けてもらい、海外での活動を志向する日本の若者たちを支援すること、それと共に日本の若者たちの志をかかえる方向に導こうとしている教育や事業についても支援の手をさし伸べたいという観点から、冒頭に原丈二氏から志ある若者に向けてビデオメッセージを頂き、その後海外に目を向けた志ある若者達約 40 名で蜂のようにぶつぶと発言していただくバズセッションを行い好評を得ました。にもかかわらずその後の 10 年間当クラブのこのような志は途切れたまま今日に至っております。

他方、2013 年 6 月に「35 年目に向けて『飛躍の礎』」が答申されました。そのなかで、国際の鶴見をリフレッシュする 35 周年につながる新規事業の創設や国際交流の集いのバージョンアップに繋げる国際交流基金の新しい活用法が提言されましたが、この志も途切れたままになっております。

本年度の国際奉仕委員長を拝命した私は、これら途切れたままになっている事業の再興を、国際交流基金の新たな活用方法と結び付けて試みたいと思っております。

これらは大きな事業になりますので、国際奉仕委員会だけでなく、特別事業長期計画委員会の津野委員長と国際交流基金運営委員会の秀島委員長にもご一緒に検討してください、まずは調査と研究から始めましょうと提案申し上げたいと思います。

● 米山奨学委員会

中村 浩一

7月22日米山奨学委員長・カウンセラー研修会に出席。米山奨学金事業とはロータリー会員の奉仕活動としての奨学事業であり、ロータリーが目指す国際理解と親善、世界平和に寄与する事業であります。

Rotary



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

(3ページより)

日本全国のロータリアンの寄付が財源であり、事業規模は国内民間の留学生奨学団体で最大である。世話クラブ・カウンセラー制度がある。

当クラブは2022～2023年度地区では2番目の個人平均寄付額でしたが、一人の会員の高額寄付があったのが好成績の原因です。今年度は出来るだけ全会員の御協力のもと地区の目標額を達成したいと思います。目標年額3万円。クラブから5千円拠出しますので、個人的には25,000円のご寄付をお願いしたい。

会員皆様に理解して頂くため地区委員や米山奨学生に卓話もお願いしたいと思う。

● 国際交流基金運営委員会

秀島 博規

現在は日本語教育センターの夏休みに合わせて学生・生徒さん方が作文に取り組んでいるところで、8月24日(木)に作文応募締め切りとなります。

その後、日本語教育センターにて上級・中級・初級の各10作品程度を選別し、当クラブに8月31日(予定)に渡されます。当クラブでの作文の採点は昨年度同様、会員全員にお願いする予定ですのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、今年度は留学生の数が戻ってきていること、当クラブでの前年度寄付額は19万8千円と前々年度11万3千円よりは回復しております。来年度の賞金額はコロナ以前に戻したいと思っておりますが、本年度の寄付が来年度の予算原資になります。

このためにはあと10万円ほどの積み増しが必要ですので、奮ってご寄付のほどお願いします。

● 会員増強委員会

津野 友邦

候補者を夜例会や炉辺会合などの親睦活動への参加を促し、奉仕活動をイメージできる楽しい横の繋がりがある場であることを感じてもらうことにより、10名程度の増加を目標としたい。

● 特別事業長期計画委員会

津野 友邦

40周年事業を次の10年に向けてどのように位置づけてプランニングするかを具体的にまとめる。5年後に到達するクラブの人数や特徴を「飛躍の礎」を参考にまとめたい。



～例会の様子～

本日のロータリーソング

それこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それこそ ローローロータリー

担当:秀島会員